

創立45年目を迎え
新たな歴史と伝統を

秋告草～あきつげぐさ～



— 今、井野中で — 『自立・協働・貢献ができる生徒の育成』

前期を振り返り、後期新たな目標に向けた前進を！

校長 古川 昌美

早いもので、令和8年度も前期が終了しようとしています。

今年は、厳しい暑さが長期間続いたかと思ったら、各地で記録的な大雨。先月の学校だよりでも書きましたが、8月には千葉でも豪雨、9月に入ってもその雨は続き、佐倉市でも、高崎川の氾濫、印旛沼の決壊と自然災害の恐ろしさを実感しました。今の日本では、様々な自然災害がいつ発生しても不思議ではないことを、そして想定以上の被害が生じる可能性があることを自覚して、万が一に備える必要性を強く感じました。

学校生活は年間の半分を過ぎ、子供たちは、日々、成長していると感じています。学校は、学習指導はもとより、更なる子供たちの成長を目指し、色々なことに取り組んでいます。特に、この前期の終わりから後期の始めにかけては、合唱祭や校外学習などの活動があり、子供たちには座学だけでは学べないこともたくさん学んでほしいと、様々なことを計画し、生活力の向上を目指しています。いわゆる『自立の確立』です。そして、私は、『子供の自立』には、大人のサポートが重要であると考え、自立の達成に向けた周りの大人のかかわり方として、3つのことを大切にしています。

1. 自己肯定感の成長

子どもが自分自身を肯定し自信を持つことは、自立の基盤になる。このためには、成功体験を積むことと同時に、失敗や困難に対しても向き合いながら成長していくことが重要。

2. 責任感の育成

自立に欠かせないのが責任感を持つこと。子供の発達段階に応じた責任を与えることで、自己管理や自己決定能力を養うことができる。家庭での役割や学校での係活動などを通して責任感を持つこと、また、他者とのかかわりから思いやりや感謝の気持ちを学ぶことができる。

3. 問題解決能力の育成

子供自身が問題や課題に対して、自分で考え、解決策を見つける機会を与えることがとても重要と考える。合わせて、逆境や挫折を経験させ、そこから、学ぶ機会を提供することも大切。

これからも保護者の皆様には、本校の教育活動にご理解、ご協力をいただきながら、力を合わせ、子どもたちの成長を見守っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

そして、いよいよ10月9日に佐倉ハーモニーホールで合唱祭が開かれます。この行事への生徒たちの取り組みや意気込みはとても素晴らしく、帰りの会で聞こえてくる歌声は、私の心を和ませています。ここまでの日々は、決して順風満帆ではなかったはずですが、様々なことを乗り越え、この学年の、このクラスでしか歌えない歌を、思いっきりホールに響かせてほしいと願っています。

また、10月13日には前期の通知表が配られます。自分の結果としっかりと向き合い、良かった点や改善すべき点から、後期に向け、新たな目標を立ててほしいと思います。節目は、成長のチャンスです。新しい目標に向かって、小さな挑戦を繰り返すことが今後の活躍につながります。一人一人が自分らしさを大切に、また、自分の強みを生かしてこれからも活躍することを楽しみにしています。

【10月のおもな予定】 最終下校時刻 16:30

1日(木) 一斉下校15:30 帰りの会20分延長	16日(金) 帰りの会10分延長(委員会反省)
2日(金) 最終下校16:00 帰りの会20分延長	19日(月) 全校委員会
5日(月) 3年生実力テスト 一斉下校15:15 帰りの会20分延長	20日(火) 教育相談 帰りの会15分延長 カウンセリング室開室日
6日(火) カウンセリング室開室日 帰りの会20分延長	21日(水) 教育相談
7日(水) 印旛郡市中学校駅伝競走大会 帰りの会20分延長 佐倉市幼・小・中学校図画書写作品展~12日(月)	22日(木) 第2回進路説明会 一斉下校15:10
8日(木) 一斉下校15:30 帰りの会20分延長	23日(金) 全校評議会
9日(金) 合唱祭 弁当持参 前期終業日	26日(月) 3年生諸活動停止
12日(月) スポーツの日	27日(火) 教育相談 3年諸活動停止 カウンセリング室開室日
13日(火) 学級優先日 通知表配付 生徒会任命式リハーサル カウンセリング室開室日	28日(水) 3年生後期中間テスト 3年諸活動停止 2年生校外学習 教育相談
14日(水) 生徒会役員任命式 部長会	29日(木) 3年生後期中間テスト 1年生校外学習 一斉下校13:15
15日(木) 一斉下校15:20	30日(金) 3年生実力テスト 一部会音楽発表会



「いじめ防止サミット」「平和使節団」の報告会が行われました！

井野中代表生徒が夏休みに、佐倉市の「いじめ防止サミット」や広島への「平和使節団」に参加しました。その様子を9月16日にオンラインで全校に報告してくれました！以下、報告内容の抜粋です。

＜「いじめ防止サミット」に参加して＞

いじめは突然起こるものではなく、日頃の友達との関わり方や学級・学校の雰囲気と深く関係しています。だからこそ、いじめが生まれにくい「安心して生活できる環境」をみんなの力で作り上げ、いじめを未然に防止していくことが大切です。私たちの班で作成した「安心して学校づくり宣言」を紹介します。

- 普段の生活からたくさん話したり、挨拶をして、良い雰囲気を作る。
- 誰も嫌な気持ちにならないようにいろいろな考え方を持つ。
- 相手の立場に立って、思いやりのある行動を心がける。
- 少人数の意見も聞き入れ、一人一人の意見を大切にする。



＜「平和使節団」に参加して＞

私たちができる平和を築く行動について考えました。私たちのグループでは世界への意見と自分でできることに分けて考えました。世界や全体への意見は「武力ではなく話し合いを基本とする」、「核爆弾を全面的に禁止する」などの意見が出ました。自分ができるとの意見は「寄付する、笑顔でいる、平和を当たり前だと思わない、感謝を伝える」などの考えが出ました。

私はこの話し合いを通して、私たち全員が世界平和を祈って、平和を当たり前だと思わないようにしていけば、戦争が少なくなって、平和につながるかもしれないと感じました。

今回、私は佐倉市平和使節団に参加して、平和について改めて考えることができました。広島に行く前は戦争や平和について少し難しい話だと思っていました。でも、実際に話を聞いたり、いろいろな人と交流する中で、平和は当たり前にあるものではなく、一人一人が大切にしていけるものだと感じました。

特に印象に残ったのは、戦争を経験した方々のお話です。教科書で読むだけではわからない、その時の怖さや苦しさを知り、戦争は絶対に繰り返してはいけないと思いました。今回の経験を通して、平和について考えるだけでなく、家族や友達と仲良くすることや、相手の気持ちを考えて行動することが、身近なところからできる平和の一步だと思いました。